

I. 概況

1986(昭和61)年7月より日本で普及が開始されたネイチャーゲームをはじめとするシェアリングネイチャー活動は、2022(令和4)年で普及開始から36年目となる。

2019年度終盤からの新型コロナウイルス感染拡大の影響が続く中、新型コロナウイルスへの対応指針の適宜見直しと、情報発信・共有を図りながら、全国のシェアリングネイチャー組織との連携を図り、ウイルス感染へのリスク管理を行いながら、少しずつ事業・イベントの再開・規模回復に近づくよう進めている。

事業および協会運営においてオンラインの活用が進み、その利点が整理されてきた。2022年度においては社会状況を見ながら、対面とオンラインのそれぞれのメリットを活かした事業展開を予定している。

オンライン活用の中で生まれた集合ハイブリッド型(集合研修とオンライン研修を組み合わせたもの)でのネイチャーゲームリーダー養成講座を活用し、地域組織の負担を低減した形での講座実施を進め、あらためて全国各地の参加希望者の受講機会を作っていけるよう協働体制の構築を目指す年としたい。

また2021年度に集中して取り組んだデータベースの変更、クレジットカード決済の導入を受けて、講座申込を含めた一体的で効率的な業務管理へと移行し、全国の講座の参加申込受付を日本協会事務局にて一括して行い、合わせて、地域組織の負担軽減をはかりながら、事務の簡素化を進める。

定款を読みほぐしたビジョン【「自然が好き」で世界を変える】を前面に出し、協会の目的をわかりやすく示し、シェアリングネイチャー運動の広がりや参画者の増加を目指し下記に注力する。

- ・各種SNSの活用、HPリニューアル、配布ツールの活用、教材の制作販売、各種セミナーの集客とリーダー養成講座受講促進の流れを再整理するとともに、課程認定校の拡大を通して、新規リーダー880名を養成し、自然案内人の輪を広げ仲間を増やす
- ・既に指導員登録いただいている方々への提供情報等の見直しを進め、会員更新率の引き上げを目指す。

事務局のスタッフ体制としては2020年度の職員3名退職に引き続き、2021年度末で職員1名が退職予定であり、職員またはアルバイトでのマンパワー補充と同時に、これを期に各部署の、より一層の連携を図れるよう役割分担の再編を行い、上記の目標達成を目指す。

なお2020年12月の臨時理事会および2021年1月の臨時総会にて承認された、運転資金の長期の借入れについては、会員更新率が想定よりも下がらなかったことなどを受けて、現状借入れをせずに済んでいる。今後の状況を見ながら、可能な限り借入れはしない方向で進める。

II. 会員数およびネイチャーゲームリーダー養成講座の推移

	令和3年度（見込み）	令和2年度	令和元年度
年度末会員数	7,290名	7,568名	8,544名
会員更新率	85.2%	85.6%	85.0%
養成講座回数	53回	41回	60回
登録者数/参加者数	563名/617名	483名/516名	671名/758名
登録率	91.2%	94%	89%
3日間講座（参）	4名/1回/4名	7名/1回/7名	62名/5回/12.4名
2日間講座（参）	163名/20回/8.2名	136名/11回/12.4名	300名/30回/10名
出前講座（参）	58名/8回/7.3名	82名/9回/9.1名	7名/1回/7名
課程認定校（参）	392名/24回/16.3名	291名/20回/14.6名	389名/24回/16.2名

III. シェアリングネイチャー活動を普及することにより、人が自然を尊重し共生していく社会の実現を目指す事業を実施する。

<シェアリングネイチャー活動普及のための体験会と情報提供>

【各種体験会、講習会等の開催】

- 01) 全国一斉シェアリングネイチャーの日 2022年10月16日（日）
- 02) 全国ネイチャーゲーム研究大会
※コロナにより2023年度に延期 徳島県での開催予定
- 03) 教員免許状更新講習
8月岡山県、12月東京都、他オンライン講習会を2回
- 04) 講師派遣
- 05) 受託事業
- 06) 体験カード&シール発行
- 07) 事業保険加入
- 08) シェアリングネイチャーワールドワイドへの加盟
- 09) ネイチャーゲームおよび自然体験活動普及促進教材の制作販売
- 10) 教材カタログの制作頒布
- 11) 地方組織開催事業支援（イベント情報ウェブアップ支援、広報用写真貸出）
- 12) 助成金を活用しての組織支援（会員助成等）
- 13) 地方組織連絡会議（ブロック説明会）
- 14) 自然災害被災地復興支援活動
- 15) アクティビティ・教材・コース開発認定委員会 3回
- 16) 外部向けオンラインセミナー（KYT、SDGsなど）10回
- 17) ウェルネス事業の普及方法・制度見直し
- 18) 教員への普及戦略検討

【情報誌やインターネットによる情報発信と広報活動】

- 01) 情報誌『シェアリングネイチャーライフ』発行
（スポーツ振興くじ助成金活用予定 7月、10月、12月の3回）
- 02) 普及用ツール作成（スポーツ振興くじ助成金活用予定）
- 03) 広報（展示・イベント・取材対応・引用申請対応・写真貸し出し）
- 04) ホームページ等を活用した情報発信支援
- 05) シェアリングネイチャーメールマガジン発行

- 06) 各種SNSを活用した広報
- 07) 事例研究の募集と公開

<シェアリングネイチャー活動推進のための指導者養成>

【指導員養成】

- 01) 日本協会主催リーダー養成講座
通常講座（平日開催含む） 6回、
3資格同時取得講座（ネイチャーゲーム、NEAL、メディックファーストエイド） 1回
- 02) 集合ハイブリッド型 9回（フィールド編9回・オンライン編は3回に集約）
- 03) 都道府県組織主催リーダー養成講座 27回（3日間2回/2日間25回）
- 04) 課程認定校リーダー養成講座 30回
- 05) 出前リーダー養成講座 16回
- 06) インストラクター認定講座 2回
- 07) コーディネーター養成講座（オンライン1回、対面オンデマンド2回） 3回
- 08) 講座講師認定講座 1回
- 09) トレーナー認定講座 1回
- 10) 指導者養成委員会 4回
- 11) 安全対策委員会 2回

【指導員研修】

- 01) アドバンスセミナー
トレーナーアドバンス 集合3回 オンライン6回
安全対策セミナー 集合1回 オンライン15回
ウェルネスセミナー 集合3回 オンライン3回
- 02) インストラクター研修講座
2泊3日集合1回、1泊2日集合1回、日帰り集合3回、オンライン4回
- 03) 講座講師研修 1回
- 04) コーディネーター研修 4回（オンライン2回、FS式2回）
- 05) トレーナー研修講座 3回（集合1回、オンライン2回）
- 06) NEAL補講研修 5回
- 07) ウェルネスガイドセミナー（集合1回、オンライン1回）
- 08) インストラクターニュースレター発行 ウェブ掲載
- 09) コーディネーターニュースレター発行 ウェブ掲載
- 10) メーリングリストの運用
 - ①組織のためのメーリングリスト（TNET）
 - ②インストラクターのためのメーリングリスト（INET）
 - ③コーディネーターのためのメーリングリスト（CNET）
 - ④講座講師のためのメーリングリスト（KNET）
 - ⑤トレーナーのためのメーリングリスト（JNET）
 - ⑥シェアリングネイチャーウェルネスガイドのためのメーリングリスト（GNET）
- 11) 地方組織開催研修会支援（フォローアップセミナー等、新人キャンペーン継続）
- 12) リーダー養成講座フレッシュアップ受講制度
- 13) 表彰審査委員会
- 14) 指導員の研修、情報交換の場としてオンラインコミュニティ（シェアリングネイチャービレッジ）
- 15) 公認ネイチャーゲーム指導員報『自然とわたし2022』発行